

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	YCCもこもこ茨木・吹田教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月1 日		～ 2025年 3月31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2025年2 月 1日		～ 2025年 3月31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4 月28 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「学ぶ」と共にお子さまにとって、安心して、楽しく過ごせるアットホームな居場所であること	「やってみよう」と思えるポジティブな声かけを大切に、先生と一緒に「楽しかった」と思える経験を重ねることで、「またやってみよう」につながる気持ちを育てていきます。お子さまが自分のペースで前に進めるよう、工夫した取り組みに努めます。	お子さま一人ひとりに合わせた興味を引き出す教材の工夫の向上、充実を図る取り組みを続けます。また、成功体験を「ともに喜ぶ」ことを大切に、自信を育みながら、次への意欲につなげていきます。安心できる環境づくりと、あたたかな関わりを通して、学びの場をさらに豊かにしていきます。
2	担任制を設け、それぞれのお子さんの特性やニーズに合わせた学習支援と交流支援の充実さ	担任制により、日々の小さな頑張りや成長を見逃さず、丁寧に寄り添います。お子さまそれぞれにとっての必要な学習を、特性や関心を踏まえて、年齢にとらわれず、個別的に支援します。それぞれのお子様にとっての個別の学習を通して、自信を育て、自己肯定感を高め、就学に繋がる支援を行なっています。	お子さまの就学に向け、お子さまひとりひとりにとって適した支援を行い続けるために、お子さまと保護者さまのお話を伺い随時アセスメントを行い、その時に必要な情報提供を行えるようにします。
3	保護者様への相談支援	ご家族さまの様々なご心配ごとに対して、相談内容に制限を設けず、一緒に考えることを大切にしています。まずは、傾聴の上、お子さまとの関わり方や進路についてアドバイスを行うこともあります。	様々なご心配ごと、相談内容に対して、より適切な支援を行うことができるように、関係機関との連携を通じた関係の向上を図ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会の少なさ	個別支援を中心とした事業の性質上、不特定者との交流を希望しない方もいらっしゃることもあり、機会の実施とまで、いかないところがあります。	希望者を募ったり、ニーズを確認したうえで、地域交流の機会を検討していきたいと考えています。
2	保護者同士の交流の場が少なく、横のつながりを作る機会があまりない	もこもこ事業所全体で保護者会を開催したことがありませんでしたが、当事業所からの参加者はありませんでした。	今後も、案内は全体のLINEで周知を徹底し、希望者を募っていきたくと思っています。
3	支援室のスペースの狭さ	グループワークにて、身体を使った活動を取り入れる際に、十分なスペースの確保が難しいが、風船バレーなど、安全面に気を付けながらできる活動を取り入れています。	今後も安全面に配慮してできる活動計画を考えていきます。

事業所向け 児童発達支援・自己評価表（茨木吹田教室）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100 %	0 %	
	2	職員の配置数は適切であるか	100 %	0 %	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	67 %	33 %	・構造化を意識した環境には完全にはなっていない。バリアフリーを必要とする子どもは今はないが、今後検討するべきである
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100 %	0 %	・毎朝、清掃を行っています
業務改善	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	67 %	33 %	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100 %	0 %	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100 %	0 %	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	67 %	33 %	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100 %	0 %	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100 %	0 %	・ベースになるものが必要
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50 %	50 %	・担当者の主観となるところが多く、基準となるアセスメントツールが必要となる
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が	67 %	33 %	

		適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100 %	0 %	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67 %	33 %	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100 %	0 %	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100 %	0 %	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83 %	17 %	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	17 %	83 %	
	19	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	67 %	33 %	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100 %	0 %	
保護者や関係機関との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100 %	0 %	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	67 %	33 %	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	17 %	17 %	（無回答：67%）
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	17 %	17 %	（無回答：67%）
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	50 %	33 %	（無回答：17%）

	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	33 %	0 %	（無回答：67%）
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33 %	50 %	（無回答：17%）
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0 %	67 %	（無回答：33%）
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	67 %	17 %	・管理者が主に行っている。 （無回答：17%）
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83 %	0 %	（無回答：17%）
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	0 %	67 %	（無回答：33%）
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	83 %	0 %	（無回答：17%）
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	83 %	0 %	（無回答：17%）
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	67 %	17 %	（無回答：17%）
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33 %	50 %	（無回答：17%）
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83 %	0 %	（無回答：17%）
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	67 %	17 %	（無回答：16%）
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	83 %	0 %	（無回答：17%）
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	83 %	0 %	（無回答：17%）

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17 %	67 %	(無回答：16%)
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	83 %	0 %	(無回答：17%)
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83 %	0 %	(無回答：17%)
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	83 %	0 %	(無回答：17%)
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	67 %	17 %	(無回答：16%)
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83 %	0 %	(無回答：17%)
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	83 %	0 %	(無回答：17%)
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	83 %	0 %	(無回答：17%)

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

【ご利用者様回答】 児童発達支援サービス評価表（茨木吹田教室）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	無回答	ご意見	教室の対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースは、十分に確保されていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		整理整頓し、教室をなるべく広く使えるように気をつけています
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか	0 %	0 %	0 %	100 %		子どもに目が行き届くように配置、専門性に関しては研修などを行ないます
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		入口から外へ飛び出さないように視覚化してお伝えしています
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		毎回のフィードバックでお子様のご様子を共有しながら、半年に一度モニタリングを行なっています
	5	課題等プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		課題を固定化した方がよいお子様は保護者さまと相談して固定化しています
	6	学校や他機関との連携に努めていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		必要に応じて連携を行なっています
保護者への説明など	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	0 %	0 %	0 %	100 %		ご不明な点がある場合はいつでもご納得が頂けるような説明に努めます
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		学習後はフィードバックを行ない、場合によっては事業所内相談も行なっています
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		フィードバックで時間が足りない場合は事業所内相談を行ないます

	10	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	0 %	0 %	0 %	100 %		苦情を頂いた場合は出来る限り真摯な対応を心掛け、改善出来るところは改善を行っています
保護者への説明など	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		意思疎通や情報伝達しやすい環境を心掛けます
	12	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか	0 %	0 %	0 %	100 %		ブログや保護者様向け一斉 LINE、個別 LINE などを通して情報の発信を行なっています
	13	個人情報に十分注意していますか	0 %	0 %	0 %	100 %		今後も個人情報の取り扱いに注意していきます
非常時等の対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		今後、公式 LINE を通して周知の徹底に努めます
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		避難場所は、穂積小学校になります。避難方法、訓練をスタッフ間で強化したいと思います。
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしていますか	0 %	0 %	0 %	100 %		お子さまが安心して楽しく過ごせる居場所となるために取り組みます
	17	事業所の支援に満足していますか	0 %	0 %	0 %	100 %		お子さまが安心して楽しく過ごせる居場所となるために運営方針検討して取り組みます